

委託事業実施内容報告書

平成25年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 広島市役所

1. 事業名称

外国人市民の日本語能力向上支援事業

2. 事業の目的

本市に居住する外国人市民の日本語習得に対するニーズは高まる一方で、日本語学習支援は市民ボランティアにより運営されている日本語教室が個々に各地域の公民館等を会場にして実施されている状況である。

本市として、現状の地域日本語教室が継続的に安定して運営できること、そして外国人市民に対して効果的な日本語学習の支援や社会参加の促進を図ることを目指し、体制の整備を行う。

3. 事業内容の概要

民の力を活用し、行政が支援する官民連携により、市全体で外国人市民への支援体制(日本語能力向上、社会参加の促進)をつくり、外国人市民が安心して暮らせるまちづくりを目指す。具体的には、広く全市的に外国人市民を受け入れ、日本語の基礎・基本を指導・支援をする日本語教室を既存の教室から、一教室を位置づける。さらに、外国人市民の地域参加支援や交流活動にも力を入れている地域日本語教室へ活動の場を広げるためのネットワークづくりを進める。また、市内で唯一地域日本語教室がない行政区(安芸区)でも受け入れ体制づくりを試みる。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成25年 9月14日 10:00～ 12:00	2時間	船越公民館	竹内 修 上村 洋一 竹谷 文尚 上田 篤志 間瀬 尹久 上松 敏郎 荒瀧 雅子	日本語ボランティア養成講座の実施内容の検討	(1) 「にほんごくらぶ」の活動状況について (2) 支援事業のプログラムについて
2	平成25年 10月15日 10:00～ 12:00	2時間	ひろしま国際センター	竹内 修 上村 洋一 竹谷 文尚 太田 陽子 犬飼 康弘	日本語ボランティアネットワーク事業	(1) 事業概要について (2) プログラム及びスケジュールについて

5. 取組についての報告

○取組1:日本語ボランティア養成事業

(1) 体制整備に向けた取組の目標

昨年度の取組みにより、公民館を活動拠点としたボランティアのグループ化ができたことから、活動に参加する地域住民を増やすとともに、将来的に日本語教室へ移行できるための取り組みも行う。

(2) 取組内容

外国人市民が多く集住しながら日本語教室がない地域において、今年度から活動する日本語ボランティアグループのスキルアップや日本語ボランティアの経験や興味のある地域住民を募集し、外国人住民との交流などを通して、会員の拡大を図る。

(3) 対象者

地域住民

(4) 参加者の総数 24人

(出身・国籍別内訳 日本14人、中国4人、バングラディッシュ2人、インドネシア1人、フィリピン1人、ベトナム1人、イギリス1人)

(5) 開催時間数(回数) 6時間 (全 3回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年 11月30日 10:00～ 12:00	2時間	船越公民館	15人	日本(12人)、バングラディッシュ(2人)、イギリス(1人)	外国籍市民と上手に「話そう」	「上手に話す10箇条」、「外国の人と話してみよう」、「学習を振り返ろう」	間瀬 尹久 (講師)	Catherine White、Rakhimuzzaman MD.、Sultana Nasrin

2	平成25年 12月14日 10:00～ 12:00	2時間	船越公民館	13人	日本(9人)、中国 (2人)、フィリピン (1人)、ベトナム(1 人)	外国籍市民 の話を上手に 「聞こう」	「上手に聞く10箇条」、「外国の人と 話してみよう」、「学習を振り返ろう」	間瀬 尹久 (講師)	臧強、叶巧 琳、Kate Santander Sumii
3	平成25年 1月11日 10:00～ 12:00	2時間	船越公民館	16人	日本(10人)、中国 (4人)、フィリピン (1人)、インドネシ ア(1人)	外国籍市民と 上手に「コミュ ニケーション」 しよう!	「上手に話す10箇条、上手に聞く1 0箇条(復習)」、「外国の人とコミュ ニケーション」、「学習を振り返ろう」	間瀬 尹久 (講師)	臧強、叶巧 琳、Kate Santander Sumii、舒 彼 茜

(7) 参加者の募集方法

- 広島市ホームページに案内を掲載
- 公民館だより、案内チラシを地域に配付

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

昨年度の取り組みにより、今年度からボランティアグループとして活動を始めたが、参加する学習者が少ないことが課題であった。今回の外国人を交えた研修は、活動の原点に帰って外国人と「話す」こと、外国人の話を「聞く」ことを中心に行った。3回の研修であったが、参加者の表情が生き生きとして自信を持って外国人に接することができるようになった。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

研修参加者からボランティアグループへの加入者がおり、研修後から活動に参加していた。また、研修によりグループ全体のモチベーションが上がり、4月から現在の月2回の活動を月4回になった。

(10) 改善点について

ボランティアグループの活動意欲は高まったが、参加する学習者が少ないことは大きな課題であり、市や公民館も協力してグループの活動の周知を図っている。

募集:公民館だより

案内チラシ

The collage includes:

- A page from the 'Funakoshi' newsletter (No. 328) dated November 1st, 2013, with contact information for the Funakoshi Citizens' Center.
- A flyer for a 'Japanese Language Volunteer Training Course' (日本語ボランティア養成講座) titled 'Let's start Japanese language volunteering!', listing dates from November 30th to January 11th.
- A notice for a seminar on November 2nd and 3rd, 2013, at the Funakoshi Citizens' Center, aimed at strengthening the local volunteer group.

「日本語ボランティア養成講座」
日本語ボランティアをはじめよう!

日本語ボランティアとして活動するための基礎知識や技術を身につけます。初めての方も気軽に参加して、日本語ボランティアをはじめませんか。

【日時・内容】	日 時	内 容
1	11月30日(土) 9:30～11:30	効果的なサポート方法-初級編-
2	12月14日(土) 9:30～11:30	効果的なサポート方法-中級編-
3	1月11日(土) 9:30～11:30	実際にやってみよう

※この講座は、原則として日本語しか使いません。

【会 場】船越公民館(安芸区船越五丁目2番23号)

【講 師】東広島市民文化センター
日本語講師 間瀬 尹久さん

【対 象】どなたでも

【定 員】30名(申込順)

【共 催】広島市、(公財)広島平和文化センター

にほんごくらぶ、船越公民館

【申 込】船越公民館の窓口または電話でお申し込みください。

☎(082)823-4261

研修会風景



○取組2: 日本語ボランティアスキルアップ事業

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語指導の基礎・基本を中心としたカリキュラムを作成するとともに、その指導方法を身につけた日本語ボランティアを育成する。

(2) 取組内容

外国人市民に日本語の基礎・基本を指導・支援できる日本語教室のボランティアに対して、日本語指導のカリキュラムや指導方法などの研修を行い、日本語指導・支援能力のスキルアップを図る。

(3) 対象者

日本語ボランティア及び日本語ボランティアに興味のある人

(4) 参加者の総数 41人

(出身・国籍別内訳 日本40人、中国1人)

(5) 開催時間数(回数) 6時間 (全 3回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年 12月14日 14:00～ 16:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	27人	日本(27人)	現在の広島 市の外国人 事情	実態調査の結果からわかる、現在の広島における外国人の状況や課題について	伊藤 泰郎	
2	平成26年 1月18日 14:00～ 16:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	30人	日本(29人)、中国 (1人)	やさしい日本 語で話す	やさしい日本語を使った学習者とのコミュニケーションの方法について	岩田 一成	
3	平成26年 2月8日 14:00～ 16:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	24人	日本(24人)	効果的な日 本語指導の 実践	直説法による指導の実践方法について	近藤 妙子	

(7) 参加者の募集方法

○広島市ホームページに案内を掲載

○(公財)広島平和文化センターホームページに案内を掲載

○案内チラシを関係団体に配付

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

外国人学習者とのコミュニケーションのためにやさしい日本語は今後の活動に大いに役立つものであった。また、3回目の研修では韓国語での模擬授業を通して、実際に指導する際の細かな注意点を学習できた。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

これまでの日本語指導の課題を確認するとともに、新たな技術を習得することができた。また、研修を踏まえて、これまで使用していたシラバスを改訂する。

(10) 改善点について

日本語指導を行う上での課題を洗い出して課題解決のための研修を行うとともに、外国人学習者の様々なニーズに対応するための情報収集や技術習得に努める必要がある。

研修会風景





お知らせ

ひろしま日本語教室 日本語ボランティア研修会

ひろしま日本語教室
日本語ボランティア研修会

現在広島市内で活動している人、これからボランティアを始めたいと思っている人を対象に、広島市の現状や日本語について、3回にわたりわかりやすく学んでいきます。皆さま、ふるってご参加ください。

日時: 第1回目 平成25年12月14日(土) 14:00~16:00
第2回目 平成26年 1月18日(土) 14:00~16:00
第3回目 平成26年 2月 8日(土) 14:00~16:00

会場: 広島国際会議場 3階 研修室 (〒730-0811 広島市中区中島町1-5)

日 時	内 容	講 師
1 12月14日 14:00~16:00	「現在の広島市の外国人事情」 (広島市外国人市民生活・意識実態調査結果から)	伊藤 泰郎さん(広島国際学院大学 教授) 竹内 修さん(広島市外国人市民生活・意識実態調査結果から)
2 1月18日 14:00~16:00	「やさしい日本語で話す」 ～やさしい日本語の教え方～	岩田 一成さん(広島市立大学 准教授)
3 2月 8日 14:00~16:00	「効果的な日本語指導の実践」 ～教室活動の工夫～	近藤 妙子さん(広島文化学園大学 非常勤講師) 広島VCSA専門学校 非常勤講師

対象: 現在日本語教室でボランティアをしている人
これからボランティアを始めたいと思っている人
日本語教室に関心のある人
外国人に接することのある人
(30名 申し込み先着順)

参加費: 無料

主催: ひろしま日本語教室・(財)広島平和文化センター・広島市
問合せ先: 公益財団法人広島平和文化センター 国際部国際交流・協力課
FAX(082)242-7452 E-mail internat@pcf.city.hiroshima.jp

お申し込み方法や詳細については[こちら](#)をご覧ください

※上記のPDFファイル形式のデータをご覧になるには、無料のAdobe Readerソフトウェアをダウンロードする必要があります。

財団法人 広島平和文化センター国際交流・協力課
〒730-0811 広島市中区中島町1-5 TEL:082-242-8179 FAX:082-242-7452
Copyright © 2008 Hiroshima Peace Culture Foundation
International Relations and Cooperation Center All Rights Reserved.

ひろしま日本語教室
日本語ボランティア研修会

現在広島市内で活動している人、これからボランティアを始めたいと思っている人を対象に、広島市の現状や日本語について、3回にわたりわかりやすく学んでいきます。皆さま、ふるってご参加ください。

日時: 第1回目 平成25年12月14日(土) 14:00~16:00
第2回目 平成26年 1月18日(土) 14:00~16:00
第3回目 平成26年 2月 8日(土) 14:00~16:00

会場: 広島国際会議場3階 研修室 (〒730-0811 広島市中区中島町1-5)

日 時	内 容	講 師
1 12月14日 14:00~16:00	「現在の広島市の外国人事情」 (広島市外国人市民生活・意識実態調査結果から)	伊藤 泰郎さん 広島国際学院大学 教授 竹内 修さん 広島市市民局人権啓発課
2 1月18日 14:00~16:00	「やさしい日本語で話す」 ～やさしい日本語と教え方～	岩田 一成さん 広島市立大学 准教授
3 2月 8日 14:00~16:00	「効果的な日本語指導の実践」 ～教室活動の工夫～	近藤 妙子さん 広島文化学園大学 講師

対象: 現在日本語教室でボランティアをしている人
これからボランティアを始めたいと思っている人
日本語教室に関心のある人
外国人に接することのある人
(30名 申し込み先着順)

参加費: 無料

申込先: ひろしま日本語教室
公益財団法人広島平和文化センター 国際部国際交流・協力課
FAX(082)242-7452 E-mail internat@pcf.city.hiroshima.jp

裏面の申込用紙でお申込みください。

[http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/info/oshirase-naiyou%20243%20\(Hiroshima%20...](http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/info/oshirase-naiyou%20243%20(Hiroshima%20...) 2014/01/07

○取組3: 日本語ボランティアネットワーク事業

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
問題意識や課題の共有・解決や相互連携等を図ることにより、各地域日本語教室のネットワーク化や活性化を図る。
- (2) 取組内容
市内にある21の地域日本語教室の日本語ボランティアが一堂に会し、共通した課題についての研修や情報交換を実施するとともに、ネットワークの拠点として広島平和文化センターから活動状況を発信する。また、日本語ボランティアに興味のある人にも呼びかける。
- (3) 対象者
日本語ボランティア及び日本語ボランティアに興味のある人
- (4) 参加者の総数 38人
(出身・国籍別内訳 日本37人、中国1人)
- (5) 開催時間数(回数) 6時間 (全 3回)
- (6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 1月26日 14:00~ 16:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	22人	日本(22人)	「広島市外国人市民生活・意識実態調査」から見た現状と課題	実態調査の結果からわかる、現在の広島における外国人の状況や課題について	伊藤 泰郎	
2	平成26年 2月2日 14:00~ 16:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	28人	日本(27人)、中国(1人)	外国にルーツをもつ子どもたちの教育問題と取組について	広島市立基町小学校の取り組みについて(ドキュメンタリードラマ「基町アパート」の映像を交えて)	二宮 孝司	
3	平成26年 2月16日 14:00~ 16:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	13人	日本(13人)	新たなアクションを起こす!	日本語教室のボランティアに共通する課題解決や新たな取り組みを行うためのワークショップ	犬飼 康弘	

(7) 参加者の募集方法

- 広島市広報紙に案内を掲載
- (公財)広島平和文化センターホームページに案内を掲載
- 案内チラシを公民館等に配付

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

外国にルーツを持つ子どもたちが5割を超える小学校が市内にあることに参加者が非常に驚いていた。また、そうした子どもたちに対する小学校の取り組みが保護者や地域も含めて行われていることが分かり、日本語ボランティアの必要性や重要性も改めて確認することができた。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

日本語ボランティアに共通する課題についての研修は概ね好評で、特に3回目のワークショップでは今後の自分たちの行動目標を宣言し、取り組むこととした。

(10) 改善点について

今回の研修会の参加者の特徴として、3回の研修を連続して受けるのではなく、特定の回だけの参加者がいたことがあげられる。当方としては3回で一つの研修会という認識であったが、なかには興味のあるものだけという取捨選択をしている参加者もいるようであるが、広報の仕方や日程の設定がまずかったのか、参加者の意識が変わっているのか、その辺りのどう見極めていくのか、また、それにどう対応していくのを今後検討していく必要がある。

研修風景



新聞記事

課題や現状字び
日本語を教えて
伊藤教授は、市内で
暮らし外国人を対象に
市中で研究会
市が2014年に実施
外国人向け日本語教
習のボランティアスタ
ツプの研究会が26日
広島市中区の広島国
際会議場であり、広島
国際学院の伊藤慶郎
教授(社会学)が講演
業を教えるだけにな
て教える22人が参加
し、広徳と外国人
の現状と課題を学ん
だ。

和文文化センターが金
光順鈴江さん60は
画3回講座の初回で、
2月にも再開、中
区で教える学校の
区で教える学校の
区で教える学校の
区で教える学校の

平成26年(2014年)1月27日
中国新聞(朝刊)

6

くらしのガイド

【対象者】 田日時 ◎会場 ◎参加費 ◎内容 ◎申込方法 ◎問い合わせ先 HPホームページ
 ◎料金や申込方法の記載のないものは、無料、申込不要。1時間未満の催しは、開始時間のみ記載
 ※は、2月14日までの土・日曜日、祝日以外を休館日としている場合に記載
 ◎料金の「子ども」は、小・中・高校生および、15歳以上で18歳になって最初の3月31日までの人です

福祉・健康

視覚障害者向けタブレット端末体験会と相談コーナー
市内在住か通勤・通学の視覚障害者

内容	日時
体験会	2/3日～7日 9:00～17:00
相談コーナー	2/4日、6日 13:00～17:00

◎市視覚障害者情報センター(中区富士見町)
 ◎同センター(☎240-1220)

障害者水泳大会
11月開催の全国障害者スポーツ大会の市代表選考を兼ねます。國小生以上で次のいずれかに該当する人 ◎身体障害者手帳を持っている人(心臓機能障害など内部障害者は除く) ◎知的障害者 ◎精神障害者 ◎月9日午後0時半～4時 ◎心身障害者福祉センター(東区光町二丁目)
 ◎所定の申込書を、2月1日3時(必着)までに、市障害者スポーツ協会へ、申込書は、同協会(同センター)内、市視覚障害者福祉センターで、同協会(☎263-3394) 水曜日、2月13日

心身障害者福祉センターの催し

講座・講習会

シンポジウム「中山階地の防災を考える in 中国」
 国1月21日(火)午後1時～4時
 ◎市民文化センター(中区大手町一丁目)
 ◎広島大学大学院総合科学研究科教授・海城三博氏の講演「中国地方の砂防」、公開討論。
 ◎問い合わせ(☎504-2377、☎504-2458)

自殺予兆のいのちの電話公開講演会
 国1月25日(土)午前10時～正午
 ◎中区地域福祉センター(中区大手町四丁目)
 ◎精神科医・遺囑書樹氏の講演「大切ないのちを守るために私たちにできること」、当日先着180人
 ◎広島いのちの電話(☎221-3113、☎221-6778)

日本語ボランティアのためのスキルアップ講座
 ◎日本語ボランティアの人、活動に関心のある人
 国1月26日、2月2日、16日の日曜日、午後2時～4時
 ◎同協会の催し(中区中島町)
 ◎所定の申込書を、平和文化センター国際交流・協力課へ、先着各回50人、申込書は同センターで、同センター(☎242-8879、☎242-7452)

日本語ボランティアのためのスキルアップ講座

広島で活動している日本語教室のボランティアの皆さまや日本語を教えるボランティア活動に興味のある方を対象にした研修会を全3回開催します。ふるってご参加ください!

日時：第1回 平成26年(2014年)1月26日(日)14:00～16:00
 第2回 平成26年(2014年)2月 2日(日)14:00～16:00
 第3回 平成26年(2014年)2月16日(日)14:00～16:00

会場：広島国際会議場3階 研修室 (〒730-0811 広島市中区中島町1-5)

内容：裏面参照

対象：現在日本語教室で活動している日本語ボランティアの方
 日本語を教えるボランティア活動に関心がある方
 (50名程度・申込先着順)

参加費：無料

申込み先：公益財団法人広島平和文化センター国際部国際交流・協力課
 FAX(082)242-7452 E-mail: internat@pcf.city.hiroshima.jp
 ※表裏面の申込用紙でお申し込みください!

主催：公益財団法人広島平和文化センター
 問合せ先：公益財団法人広島平和文化センター国際部国際交流・協力課
 〒730-0811 広島市中区中島町1-5 広島国際会議場3階
 TEL:082)242-8879 FAX:082)242-7452
 E-mail: internat@pcf.city.hiroshima.jp

○取組4：ひろしま日本語教室

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
ひろしま日本語教室を、日本語の基礎・基本を指導・支援する日本語教室として位置づける。
- (2) 取組内容
取組2で研修したことを既存の日本語教室で実践し検証する。
- (3) 対象者
外国人市民
- (4) 参加者の総数 41人
(出身・国籍別内訳 日本7人、中国9人、韓国7人、アメリカ4人、フィリピン3人、ロシア2人、インド2人、イギリス1人、台湾1人、オーストラリア1人、ネパール1人、バングラディシュ1人、ミャンマー1人、インドネシア1人)
- (5) 開催時間数(回数) 80.5時間 (全 46回)
- (6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年 9月11日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	12人	日本(7人)、中国(2人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、インド(1人)	会話・文法	前半：夏休みの出来事について話す 後半：文法「ない形」の練習	(光原 鈴江)	
2	平成25年 9月11日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	8人	日本(5人)、中国(2人)、台湾(1人)	会話・文法	文法、会話の2つのグループに分かれて学習、	(光原 鈴江)	
3	平成25年 9月11日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	16人	日本(6人)、中国(9人)、インド(1人)	会話・文法	文法、会話、N対策の3つのグループに分かれて学習	(光原 鈴江)	
4	平成25年 9月7日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	7人	日本(4人)、中国(2人)、台湾(1人)	会話・文法	前半：夏休みの思い出、国での夏の習慣を話す 後半：自然災害、防災について話し合う	(光原 鈴江)	
5	平成25年 9月14日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	12人	日本(4人)、中国(5人)、ロシア(1人)、イギリス(1人)、台湾(1人)	会話・文法	前半：敬語表現(尊敬語と謙譲語の使い方) 後半：会話・文法・N対策の3グループに分れ学習	(光原 鈴江)	
6	平成25年 9月21日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	8人	日本(4人)、ロシア(1人)、フィリピン(1人)、ネパール(1人)、ミャンマー(1人)	会話・文法	前半：推量の副詞(たぶん、おそらく…など) 後半：会話・N対策の2グループに分れ学習	(光原 鈴江)	

7	平成25年 9月28日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	12人	日本(4人)、中国(3人)、台湾(1人)、フィリピン(1人)、ネパール(1人)、バングラディシュ(1人)、ミャンマー(1人)	会話・文法	前半:「秋」について(旅行・食欲・スポーツ等) 後半:会話・文法・N対策・漢字の4グループ	(光原 鈴江)	
8	平成25年 10月2日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	13人	日本(5人)、中国(7人)、バングラディシュ(1人)	会話・文法	初級・会話・N検対策の3グループで実施	(光原 鈴江)	
9	平成25年 10月9日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	14人	日本(6人)、中国(6人)、イギリス(1人)、バングラディシュ(1人)	会話・文法	初級・会話・N検対策の3グループで実施	(光原 鈴江)	
10	平成25年 10月23日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	13人	日本(6人)、中国(5人)、インド(1人)、アメリカ(1人)	会話・文法	初級・会話・N検対策の3グループで実施	(光原 鈴江)	
11	平成25年 10月30日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	15人	日本(7人)、中国(5人)、フィリピン(1人)、アメリカ(1人)、バングラディシュ(1人)	会話・文法	入門・初級・会話・N検対策の4グループで実施	(光原 鈴江)	
12	平成25年 10月5日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	14人	日本(3人)、中国(4人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、オーストラリア(1人)、フィリピン(1人)、ネパール(1人)、バングラディシュ(1人)、ミャンマー(1人)	会話・文法	前半:自己紹介・文章の訂正の仕方について 後半:動詞と形容詞を使ったゲーム	(光原 鈴江)	
13	平成25年 10月12日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	13人	日本(4人)、中国(5人)、イギリス(1人)、オーストラリア(1人)、フィリピン(1人)、ミャンマー(1人)	会話・文法	前半:授受表現(あげ・もらい・くれます) 後半:文法・会話・N対策の3グループに分れ学習	(光原 鈴江)	
14	平成25年 10月26日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	11人	日本(2人)、中国(3人)、ロシア(2人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、オーストラリア(1人)、フィリピン(1人)	会話・文法	前半:副詞の使い分け・広島弁 後半:文法・会話・N対策の3グループに分れ学習	(光原 鈴江)	
15	平成25年 11月6日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	15人	日本(6人)、中国(5人)、フィリピン(1人)、アメリカ(1人)、インドネシア(1人)	会話・文法	初級・会話・N検対策の3グループで実施	(光原 鈴江)	
16	平成25年 11月13日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	15人	日本(6人)、中国(6人)、フィリピン(1人)、インド(1人)、アメリカ(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の5グループで実施	(光原 鈴江)	
17	平成25年 11月20日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	11人	日本(6人)、中国(4人)、フィリピン(3人)	会話・文法	初級・会話の2グループで実施	(光原 鈴江)	

18	平成25年 11月27日 18:30～ 20:00	1.5時 間	広島平和文化 センター研修室	14人	日本(6人)、中国(3 人)、イギリス(1 人)、フィリピン(1 人)、インド(1人)、 アメリカ(1人)、イン ドネシア(1人)	会話・文法	入門・初級・会話の3グループで実施	(光原 鈴 江)	
19	平成25年 11月9日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	12人	日本(4人)、中国(2 人)、ロシア(1人)、 台湾(1人)、オース トラリア(1人)、フィ リピン(1人)、インド (1人)、バングラ ディシュ(1人)	会話・文法	前半:自動詞・他動詞の復習(壊す・ 壊れる) 後半:文法・会話・N対策の3グループ に分れ学習	(光原 鈴 江)	
20	平成25年 11月16日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	8人	日本(3人)、中国(2 人)、イギリス(1 人)、台湾(1人)、 オーストラリア(1 人)	会話・文法	前半:日本の習慣・食べ物クイズ 後半:文法・会話・N対策の3グループ に分れ学習	(光原 鈴 江)	
21	平成25年 11月30日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	10人	日本(3人)、中国(2 人)、韓国(1人)、ロ シア(1人)、台湾(1 人)、オーストラリア (1人)、フィリピン(1 人)	会話・文法	前半:学習者のリフレッシュ法 後半:文法・会話・N対策の3グループ に分れ学習	(光原 鈴 江)	
22	平成25年 12月4日 18:30～ 20:00	1.5時 間	広島平和文化 センター研修室	16人	日本(6人)、中国(6 人)、イギリス(1 人)、アメリカ(1 人)、インドネシア(1 人)、インド(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の 5グループ	(光原 鈴 江)	
23	平成25年 12月11日 18:30～ 20:00	1.5時 間	広島平和文化 センター研修室	15人	日本(5人)、中国(3 人)、フィリピン(2 人)、インド(2人)、 イギリス(1人)、イン ドネシア(1人)、バ ングラディシュ(1 人)	会話・文法	入門・初級・会話・N検対策の4グルー プ	(光原 鈴 江)	
24	平成25年 12月18日 18:30～ 20:00	1.5時 間	広島平和文化 センター研修室	20人	日本(6人)、中国(7 人)、フィリピン(2 人)、インド(2人)、 イギリス(1人)、イン ドネシア(1人)、バ ングラディシュ(1 人)	会話・文法	入門・初級・会話・N検対策の4グルー プ	(光原 鈴 江)	
25	平成25年 12月7日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	6人	日本(3人)、中国(1 人)、ロシア(1人)、 台湾(1人)	会話・文法	前半:平和公園について・標識の 意味 後半:文法・N対策の2グループに 分れ学習	(光原 鈴 江)	
26	平成25年 12月14日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	5人	日本(3人)、イギリ ス(1人)、台湾(1 人)	会話・文法	前半:今日のニュース、流行語大賞、 日本語クイズ 後半:文法の学習	(光原 鈴 江)	
27	平成25年 12月21日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	6人	日本(3人)、イギリ ス(1人)、インド(1 人)、ロシア(1人)	会話・文法	前半:擬音語・擬態語 後半:文法の学習	(光原 鈴 江)	

28	平成26年 1月15日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	22人	日本(6人)、中国(5人)、韓国(5人)、インド(2人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、トルコ(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	
29	平成26年 1月22日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	21人	日本(6人)、中国(4人)、韓国(6人)、インド(2人)、フィリピン(1人)、バングラデシュ(1人)、トルコ(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	
30	平成26年 1月29日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	21人	日本(5人)、中国(4人)、韓国(6人)、インド(2人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、トルコ(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	
31	平成26年 1月11日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	7人	日本(3人)、中国(1人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、ロシア(1人)	会話・文法	前半:伝統的行事・風習 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
32	平成26年 1月18日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	11人	日本(4人)、中国(2人)、韓国(2人)、イギリス(1人)、インド(1人)、アメリカ(1人)	会話・文法	前半:あいづちの使い方 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
33	平成26年 1月25日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	10人	日本(4人)、中国(1人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、ロシア(1人)、アメリカ(1人)、ネパール(1人)	会話・文法	前半:ノロウィルス・授受文法・読解 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
34	平成26年 2月12日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	21人	日本(6人)、中国(2人)、韓国(7人)、インド(1人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、アメリカ(1人)、トルコ(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	
35	平成26年 2月19日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	15人	日本(6人)、中国(4人)、インド(2人)、フィリピン(1人)、バングラデシュ(1人)、インドネシア(1人)	会話・文法	入門・初級・会話・N検対策の4グループ	(光原 鈴江)	
36	平成26年 2月26日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	16人	日本(6人)、中国(4人)、インド(1人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、アメリカ(1人)、トルコ(1人)	会話・文法	文字・入門・初級・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	

37	平成26年 2月1日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	12人	日本(3人)、中国(1人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、韓国(4人)、アメリカ(2人)	会話・文法	前半:NHK「やさしい日本語のニュース」 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
38	平成26年 2月8日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	7人	日本(4人)、中国(1人)、イギリス(1人)、アメリカ(1人)	会話・文法	前半:比喻表現 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
39	平成26年 2月15日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	13人	日本(4人)、中国(2人)、イギリス(1人)、ネパール(1人)、韓国(5人)	会話・文法	前半:読解・あいまいな言葉 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
40	平成26年 2月22日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	9人	日本(2人)、中国(2人)、イギリス(1人)、台湾(1人)、インド(1人)、アメリカ(1人)、ネパール(1人)	会話・文法	前半:災害時の対応 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
41	平成26年 3月5日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	17人	日本(6人)、中国(4人)、インド(1人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、アメリカ(1人)、オーストラリア(1人)	会話・文法	入門・初級A・初級B・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	
42	平成26年 3月12日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	18人	日本(6人)、中国(4人)、アメリカ(1人)、インド(1人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、フランス(1人)、オーストラリア(1人)	会話・文法	入門・初級A・初級B・会話・N検対策の5グループ	(光原 鈴江)	
43	平成26年 3月19日 18:30～ 20:00	1.5時間	広島平和文化 センター研修室	21人	日本(6人)、中国(4人)、アメリカ(4人)、インド(1人)、フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、バングラデシュ(1人)、フランス(1人)、オーストラリア(1人)、スペイン(1人)	会話・文法	入門・初級A・B・C・会話・N検対策の6グループ	(光原 鈴江)	
44	平成26年 3月1日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	8人	日本(3人)、アメリカ(2人)、台湾(1人)、ロシア(1人)、ネパール(1人)	会話・文法	前半:「3月といえば」漢字での言葉あそび 後半:文法・N対策	(光原 鈴江)	
45	平成26年 3月8日 10:00～ 12:00	2時間	広島平和文化 センター研修室	9人	日本(3人)、アメリカ(1人)、台湾(1人)、ロシア(1人)、ネパール(1人)、インド(1人)、オーストラリア(1人)	会話・文法	前半:「読解」・「冠婚葬祭・夫婦の名字」 後半:文法・N対策・生徒	(光原 鈴江)	

46	平成26年 3月15日 10:00～ 12:00	2時 間	広島平和文化 センター研修室	8人	日本(3人)、中国(1 人)、イギリス(1 人)、台湾(1人)、ネ パール(1人)、オー ストラリア(1人)	会話・文法	前半:「使役受身」「読解」 後半:文法・N対策・生徒	(光原 鈴 江)
----	-----------------------------------	---------	-------------------	----	--	-------	-------------------------------	-------------

(7) 参加者の募集方法

- 広島市広報紙に案内を掲載
- (公財)広島平和文化センターホームページに案内を掲載
- 案内チラシを公民館等に配付

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

これまで「生活する手段としての日本語」指導を中心に教室を運営してきたが、学習者の多様なニーズに対して、今年度は資格試験対策指導を行うグループを作るなど対応しており、学習者にも喜ばれている。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

これまで使用していたシラバスを、取組2の成果も踏まえて改訂することとし、学習者のレベルにあわせたものにするため、現在改訂作業を行っている。

(10) 改善点について

外国人学習者のニーズに応じてきめ細かい指導を行うためには、参加するボランティアを増やすことも必要である。また、幅広い活動を行うためには他のボランティアグループとの交流を行うなどして情報の収集・交換も重要である。

チラシ



にほんごきょうしつ
ひろしま日本語教室
Hiroshima Japanese Class

<https://sites.google.com/site/hiroshimanihongokyoushitsu/>
e-mail: hiroshima.nihongo@gmail.com
Facebook: ひろしま日本語教室 Hiroshima Japanese Class

どよう
土曜クラス (Sat.)
じかん
時間: 10:00～12:00
ばしょ
場所: ひろしま国際わか-
ひろしまへいわぶんか-
広島平和文化わか-
さんかひ
参加費: 無料 ¥0

すいよう
水曜クラス (Wed.)
じかん
時間: 18:30～20:00
ばしょ
場所: 広島平和文化わか-
さんかひ
参加費: 無料 ¥0

e-mail: hiroshima.nihongo@gmail.com

教室風景



6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

各取組を通して、地域において外国人市民の支援に大きな役割を担っている日本語ボランティアの活動活性化やネットワーク化を促進することにより、広島市における外国人市民の支援体制の充実を図っていく。

(2) 事業目的の達成状況

各取組の目標は、新たな日本語ボランティアの活動への参加やこれまでの活動の拡充、研修に対して満足している旨のアンケート結果などから一定の成果を得ることができたと考えられる。今後は、ボランティアグループの活動のフォローやボランティアのネットワーク化をさらに進めていきたい。

(3) 地域における事業の効果, 成果

広島市における日本語教室が地域の日本語ボランティアによって運営されていることから、新たなボランティア養成やボランティアのスキルアップやボランティア共通の課題解決に向けた支援を行った。これらにより、日本語ボランティアの活動の活性化が図られるとともに、広島市における外国人市民の課題である外国人市民の社会参画についても日本語ボランティアの活動を通じて市のイベントや地域の住民活動への参加・参画の促進につながるものとなると考えている。

(4) 改善点, 今後の課題について

i 現状

学習者の様々なニーズに対応するため、日本語教室の運営や日本語ボランティアの活動に多様性が求められている。しかしながら、日本語教室はボランティアによる活動であることから安定した資金確保が困難であり、また、ボランティアの高齢化も進んでいることから何らかの支援が必要である。

ii 今後の課題

近年、市民のボランティア活動への関心は高まっているが、日本語ボランティアの増加にはつながっておらず、新たなボランティア養成・確保への支援が必要である。また、日本語ボランティアの活動の充実のためには、定期的な研修の機会提供も重要である。こうしたことへの対応の一つとして、ボランティア間の情報交換や相互協力が可能となるネットワークづくりに取り組む必要がある。

iii 今後の活動予定

これまでの取り組みを継続していくとともに、様々な場面で日本語教室や日本語ボランティアの活動に関する周知を積極的に行う。こうした取り組みにより、日本語ボランティアの活動の活性化やネットワーク化の一層の推進を図り、広島市における外国人市民の支援の体制整備を行っていく。

—